


宇治市水道事業ビジョン・経営戦略

初案

目次

第1章 「宇治市水道事業ビジョン・経営戦略」策定にあたって	・・・	1
1-1 策定の背景と目的	・・・	2
1-2 計画期間と位置づけ	・・・	3
第2章 宇治市水道事業の概要	・・・	5
2-1 水道事業の概要	・・・	6
2-2 水道施設の概要	・・・	8
2-3 京都府営水道について	・・・	32
第3章 「宇治市地域水道ビジョン」の取り組み	・・・	35
3-1 「宇治市地域水道ビジョン」について	・・・	36
3-2 取り組み状況	・・・	37
第4章 現状分析と将来予測	・・・	41
4-1 現状分析	・・・	42
4-2 予測される将来の事業環境	・・・	50
第5章 基本理念と目標設定	・・・	55
5-1 基本理念	・・・	56
5-2 基本方針と基本目標	・・・	57
5-3 施策体系	・・・	58
第6章 具体的施策	・・・	59
6-1 安全で安心できる水道	・・・	60
6-2 強靱で災害に強くたくましい水道	・・・	65
6-3 将来にわたって持続可能な水道	・・・	71
第7章 経営戦略	・・・	75
7-1 経営戦略について	・・・	76
7-2 投資計画	・・・	80
7-3 財政計画	・・・	83
7-4 収支均衡と目標設定	・・・	88
第8章 計画の進捗管理	・・・	91
8-1 進捗状況の管理	・・・	92
8-2 計画の見直し	・・・	92



第1章

「宇治市水道事業ビジョン・ 経営戦略」策定にあたって

第1章 「宇治市水道事業ビジョン・経営戦略」策定にあたって

1-1 策定の背景と目的

我が国の水道事業は、社会基盤を支えるライフラインとして欠かせないものですが、料金収入の減少、水道施設の老朽化、地震等災害への備えなどの様々な課題に直面しています。

厚生労働省は、給水人口や給水量が減少する社会が到来することや、東日本大震災の経験を踏まえた抜本的な危機管理対策の見直しが必要になったことなどを踏まえ、来るべき時代に求められる課題に挑戦するため、平成25年に「新水道ビジョン」を公表しました。また、総務省は、将来にわたって住民生活の重要なサービスの提供を安定的に継続することが可能になるよう、公営企業に「経営戦略」の策定を要請し、投資計画を踏まえた経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組むことを求めています。

宇治市の水道事業は、昭和25年に給水を開始して以来、6次にわたる拡張事業により水道施設を整備するとともに、業務の民間委託により事業の効率化を図るなど、健全な事業運営に努めてまいりました。

しかし、宇治市においても、人口減少や節水意識の向上、節水機器の普及等により水需要が減少傾向にある一方で、人口急増期に建設した水道施設の老朽化が進むなか、高い確率で発生するとされる南海トラフ地震や宇治市域周辺の活断層による直下型地震に備えた対策などが求められており、今後の水道事業運営は一層厳しさを増していくことが予測されます。

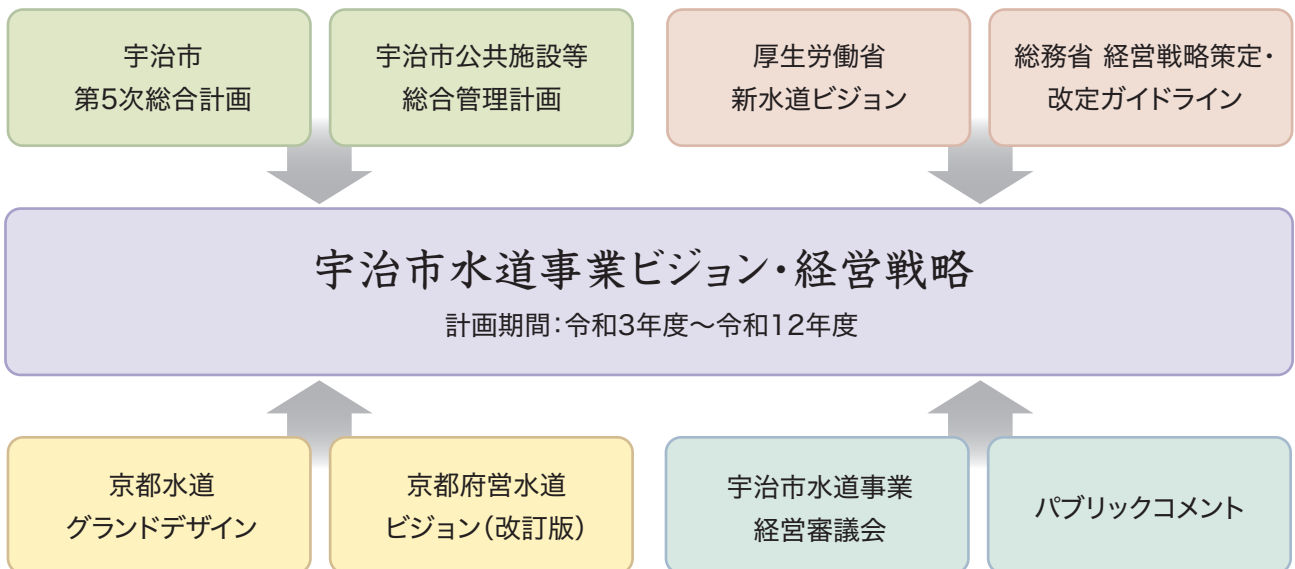
これらの背景から、平成22年に策定した「宇治市地域水道ビジョン」(以下「旧ビジョン」)の次なる事業計画として、厚生労働省の新水道ビジョンで示されている50年後、100年後の将来を見据えた視点を持ち、今後10年間の水道事業の方向性および投資・財政計画を示した「宇治市水道事業ビジョン・経営戦略」(以下「本ビジョン」)を策定するものです。



1-2 計画期間と位置付け


本ビジョンの計画期間は令和3年度から令和12年度までの10年間とします。

本ビジョンは「宇治市第5次総合計画」、「宇治市公共施設等総合管理計画」を上位計画とし、厚生労働省の「新水道ビジョン」、総務省の「経営戦略策定・改定ガイドライン」の策定方針を踏まえるとともに、京都府の策定している「京都水道グランドデザイン」、「京都府営水道ビジョン(改訂版)」を参考にし、有識者や市民公募委員等を含む「宇治市水道事業経営審議会」により策定しています。



宇治市宣伝大使
ちはや姫





第2章

宇治市水道事業の概要

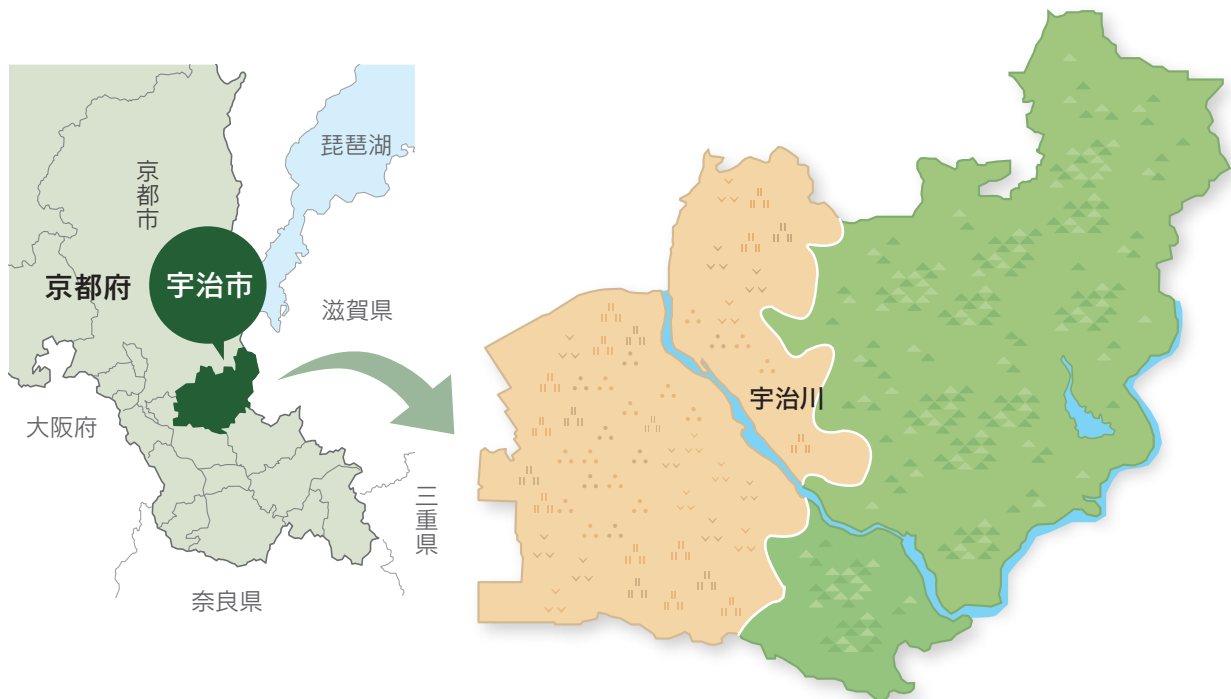
第2章 | 宇治市水道事業の概要

2-1 水道事業の概要

1) 宇治市の位置および地勢

宇治市は、京都盆地の東南部に位置し、京都市の南に隣接しており、東西の長さ10km、南北の長さ10.7km、総面積は67.54km²です。

地形は、東部に自然豊かな山麓丘陵地が広がり、西部は巨椋池干拓田に連なる平坦地で、琵琶湖から流れ出る宇治川が市の中央部を南北に縦断しています。



2) 宇治市水道事業の沿革

宇治市の水道事業は昭和25年に軍用水道施設を転用し、市内一部への給水開始から始まりました。昭和26年の町村合併により宇治市上水道が誕生し、昭和36年に上水道施設第1次拡張計画の事業認可を受け、拡張事業に着手しました。昭和39年の京都府営山城水道竣工に伴い、昭和40年より京都府営水道からの受水を開始しました。

その後、市勢の発展に伴う人口増加や生活様式の多様化などによる水需要の増加に対応するため、5度にわたる拡張事業を重ね、第6次拡張計画変更(第1回)では、笠取・二尾・池尾地区の安定的な給水を確保するため、簡易水道事業および飲料水供給施設事業を経営統合し、現在、第6次拡張計画変更(第2回)に基づき事業を行っています。

拡張事業では、浄水場の建設をはじめ施設拡充整備を実施してきましたが、普及率が99%を超えるとともに、人口や水需要が減少傾向に転じたことから、近年においては、状況に応じた整備を行っています。

宇治市水道事業の拡張経過

工種	許可年月日	起工年月	竣工年月	工費(千円)	基本計画			備考
					給水人口(人)	1人1日最大給水量(ℓ)	1日最大給水量(m ³)	
上水道施設 第1次拡張	S36.12.28	S37.4	S40.3	195,199	50,000	250	12,500	目標年次 昭和45年
上水道施設 第2次拡張	S43.3.1	S43.4	S48.3	1,280,375	108,000	425	45,900	目標年次 昭和50年
上水道施設 第3次拡張	S48.3.31	S48.4	S50.3	903,232	168,600	500	84,300	目標年次 昭和55年
上水道施設 第4次拡張	S51.3.15	S51.4	S61.3	3,613,709	175,000	580	101,500	目標年次 昭和60年
上水道施設 第5次拡張	S60.6.26	S60.6	H6.3	3,513,288	194,200	475	92,245	目標年次 平成5年
上水道施設 第6次拡張	H4.3.26	H4.4	継続中	6,991,482	199,000	511	101,700	継続中
上水道施設 第6次拡張変更(第1回)	H23.2.2	H23.4		760,619	192,000	370	71,000	
上水道施設 第6次拡張変更(第2回)	H29.3.16	H29.4		759,000	188,000	334	63,000	



上空から見た宇治浄水場

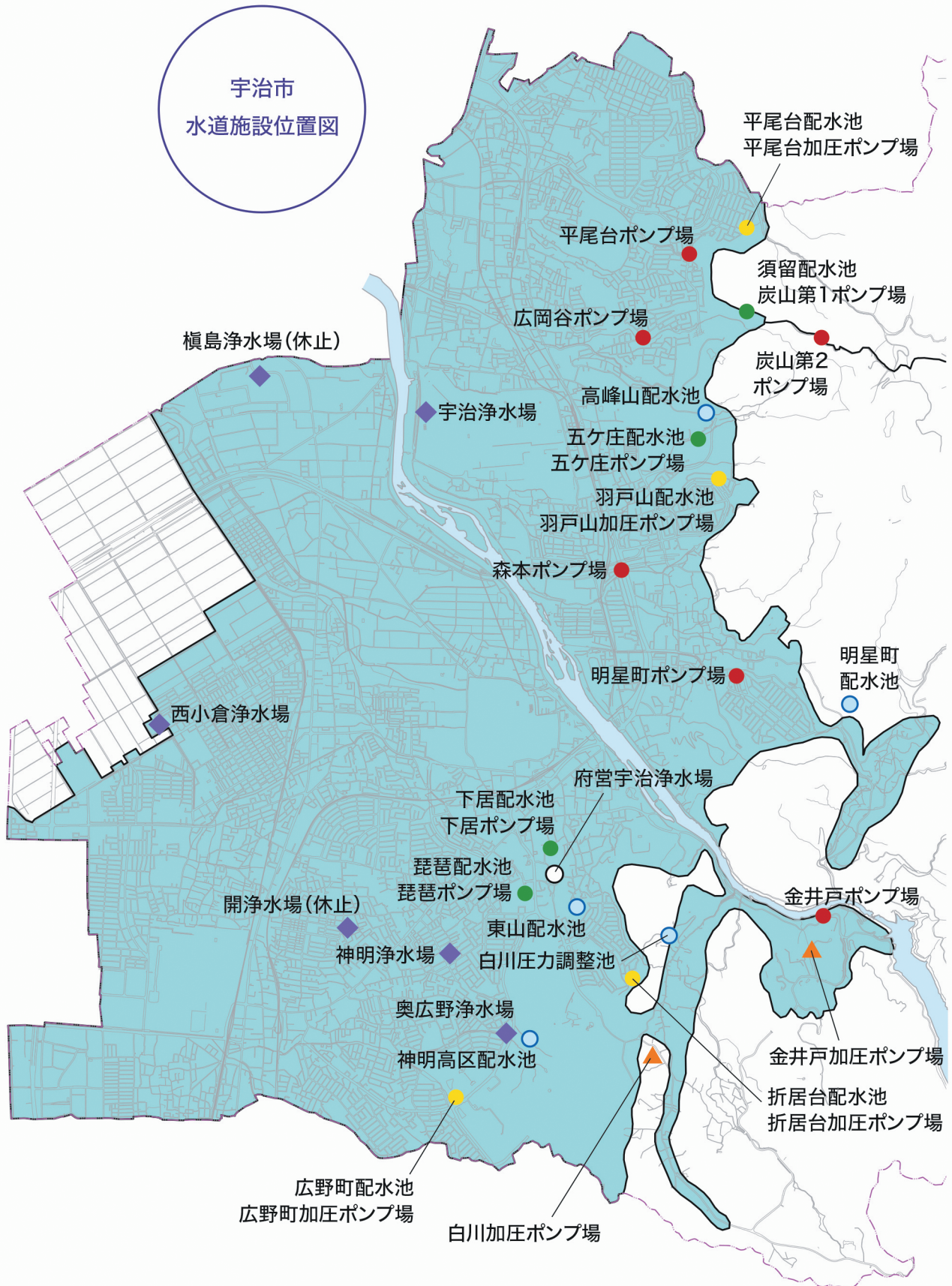
事業規模概要(令和元年度末)

給水人口	184,472人
給水戸数	83,378戸
給水能力	92,108.8m ³ /日

2-2 水道施設の概要

1) 水道施設の位置図

水道施設の位置は以下に示すとおりです。



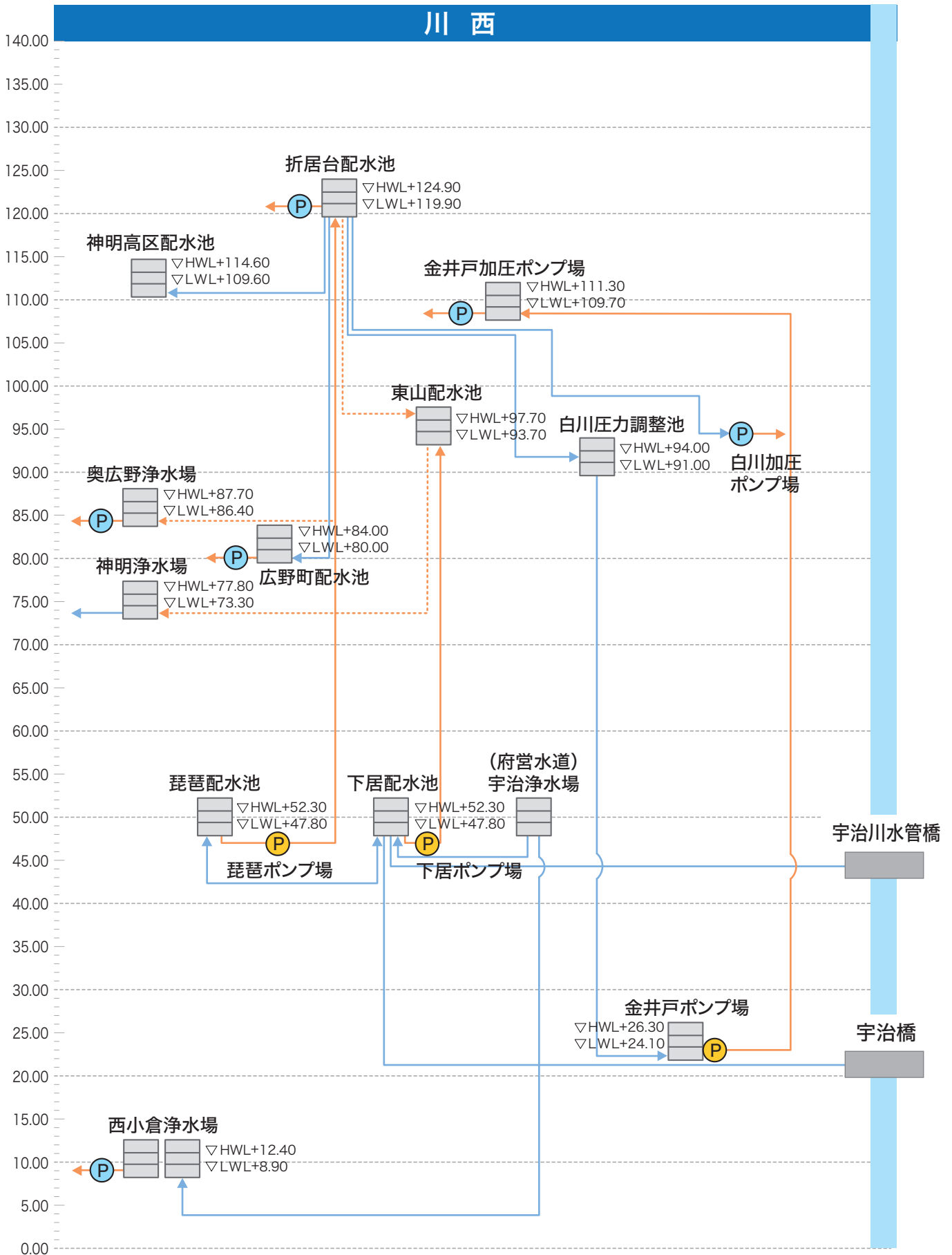


凡例	
◆	市営浄水場
○	府営浄水場
●	配水池
●	配水池(ポンプ場併設)
●	配水池(加圧ポンプ場併設)
●	ポンプ場
▲	加圧ポンプ場
■	給水区域
—	行政区域

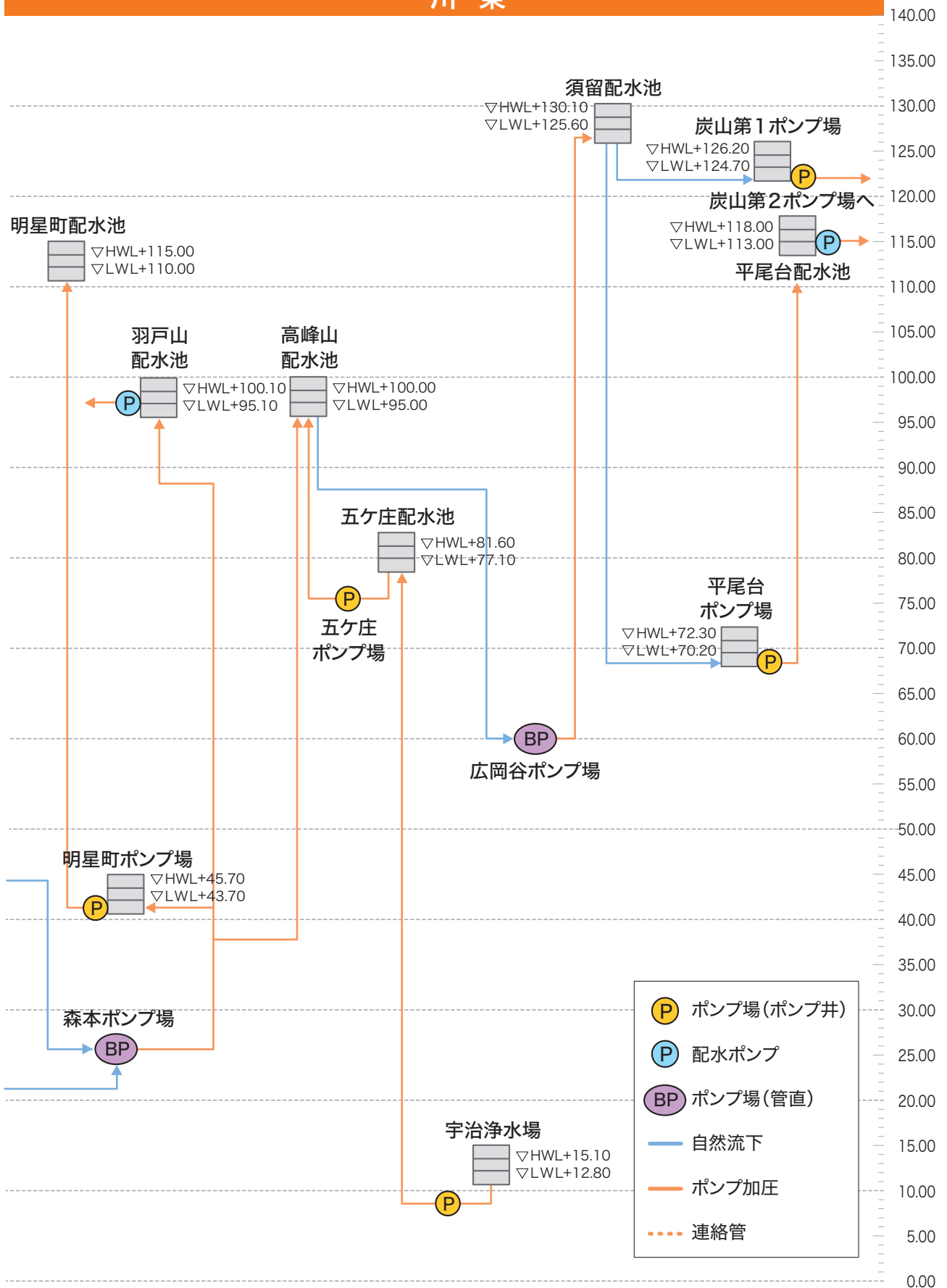
2) 水位高低図

水道施設の水位および送配水系統は以下に示すとおりです。

1 市街地

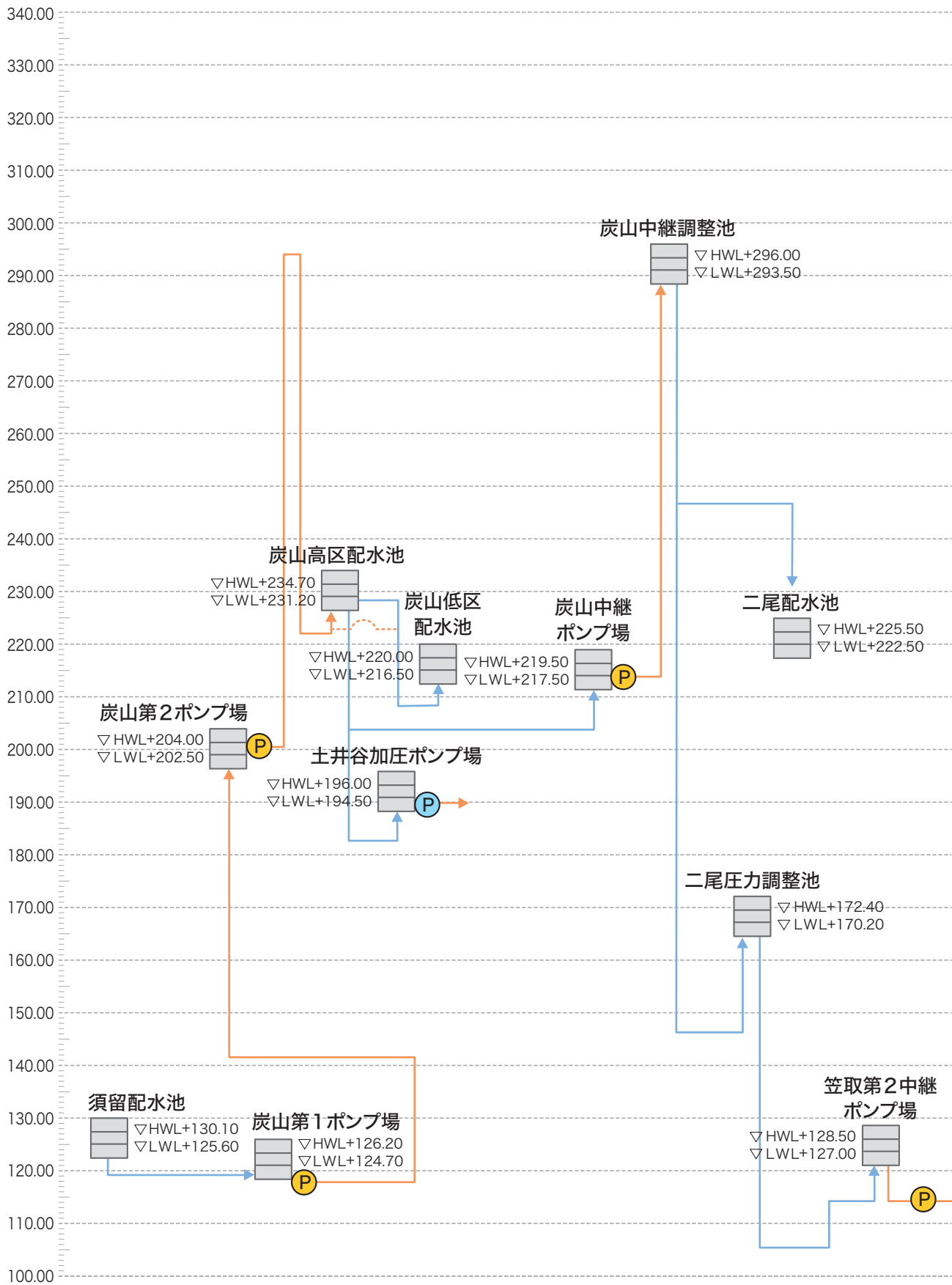


川 東

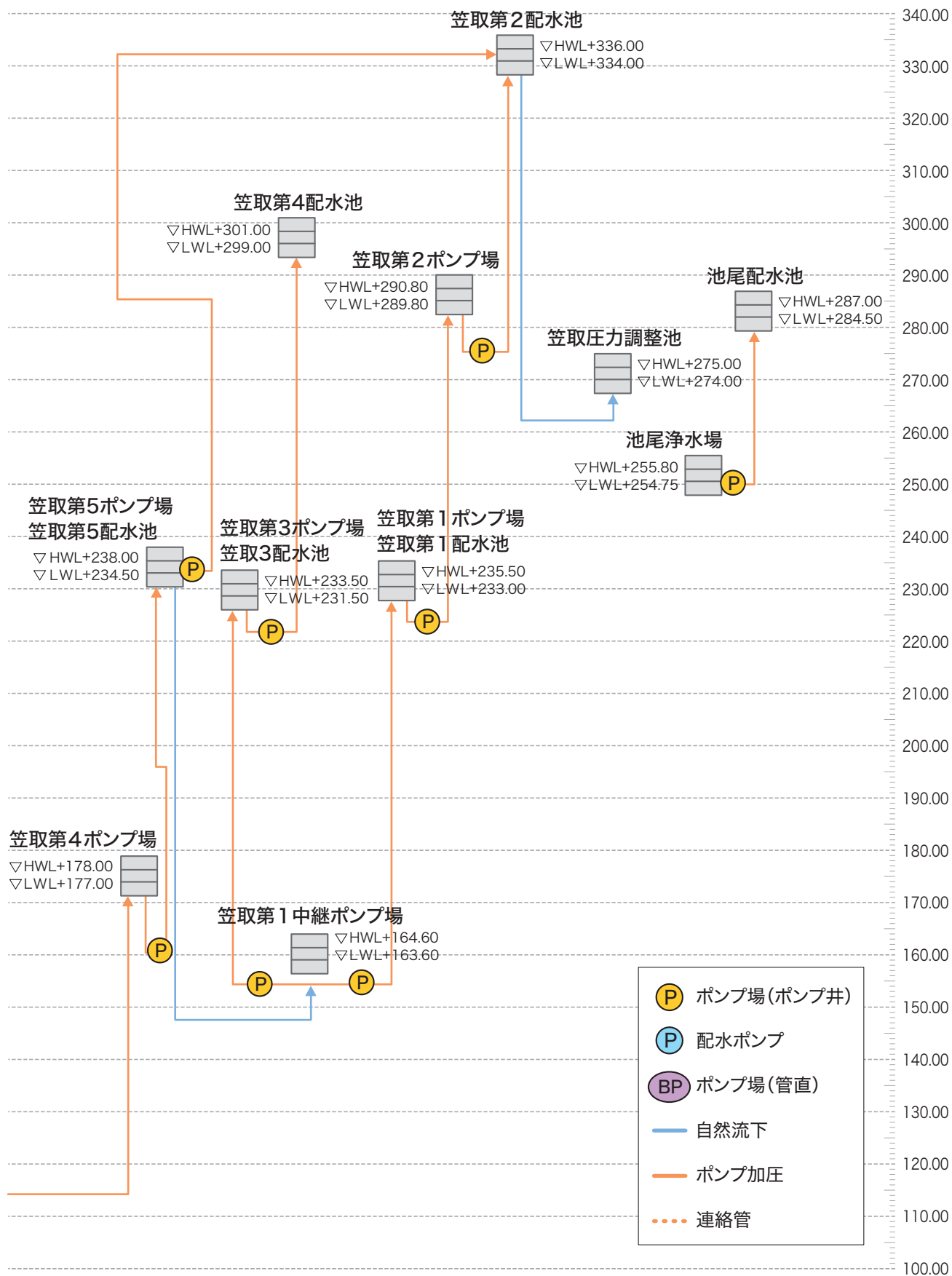


2 山間地

山間地



山間地



3) 浄水場の概要

浄水場は以下に示すとおりです。

浄水場施設

施設名：宇治浄水場

所在地：宇治市五ヶ庄高車1-2、尼ヶ塚1-2他

水系：淀川水系宇治川伏流水、地下水

計画能力：20,700m³/日 薬品沈殿、急速濾過、塩素滅菌処理

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
取水施設	伏流水井(浅井戸) RC造 巾 2.05 m×長 2.05 m×深 11.7 m 集水導水管 RC造、φ1.1m×長 62 m 接合井 RC造、巾 2.1 m×長 2.1 m×深 8.5 m 集水埋渠 有孔鉄筋コンクリート管、φ1.1m×長 76 m	1 井	取水権 0.0579 m ³ /s 計画取水量 5,000 m ³ /日 改良 昭和52年7月
	取水ポンプ φ150mm×3.0m ³ /min×26m×22kW	2 台	
	1号井(地下水) 鋼管 t=9.5、φ500 mm、深 100 m 二重ケーシング FRP管 t=7、φ400 mm、深 100 m	1 井	計画取水量 3,360 m ³ /日 竣工 昭和56年 6月
	取水ポンプ φ150mm×2.5m ³ /min×55m×37kW 揚水管φ150×長52.25m	1 台	
	2号井(地下水) 鋼管 t=9.5、φ500 mm、深 100 m 巻線型 スクリーン (STK400) - SUS304	1 井	計画取水量 3,360 m ³ /日 竣工 昭和52年7月 更新 平成24年 5月
	取水ポンプ φ150mm×2.5m ³ /min×55m×37kW 揚水管φ150mm×長50.65m	1 台	
	3号井(地下水) 鋼管 t=9.5、φ500 mm、深 100 m 二重ケーシング 鋼管 t=7.0、φ400 mm、深 89.2 m	1 井	計画取水量 3,360 m ³ /日 竣工 昭和54年 7月
	取水ポンプ φ150mm×2.5m ³ /min×55m×37kW 揚水管φ150mm×長55.0m	1 台	
	4号井(地下水) SUS管 t=8.0、φ500 mm、深 100 m 巻線型 スクリーン SUS304	1 井	計画取水量 3,360 m ³ /日 竣工 昭和58年 5月 更新 平成31年 3月
	取水ポンプ φ150mm×2.33m ³ /min×43m×37kW 揚水管φ150mm×長 56m	1 台	
5号井(地下水) 鋼管 t=9.5、φ500 mm、深 150 m	1 井	計画取水量 3,360 m ³ /日 竣工 昭和61年 2月	
取水ポンプ φ150mm×2.5m ³ /min×55m×37kW 揚水管φ150mm×長60.5m	1 台		
浄水施設	着水井 (RC造、塗膜防水) 巾 2.5 m×長 6.1 m×深 3.6 m 容量 55 m ³	1 池	竣工 昭和52年7月 (浄水施設)
	混和池 (RC造、塗膜防水) 巾 3.0 m×長 4.0 m×深 2.98 m 容量 36 m ³	1 池	増設 昭和54年7月
	脱炭酸槽 (RC造、塗膜防水) 巾 3.0 m×長 16.0 m×深 2.79 m 容量 計268 m ³	2 池	(2号~4号ろ過機)
	フラッシュミキサー 34.3 rpm×2.2 kW	2 台	竣工 昭和55年8月
	フロック形成池 (RC造、塗膜防水) 巾 5.5 m×長 5.4 m×深 2.74 m 容量 計326 m ³	4 池	(汚泥処理施設)
	フロキュレーター 7.79 rpm×2.2kW	8 台	
	薬品沈澱池 (RC造、塗膜防水、傾斜板使用) 1系 巾 5.5 m×長 19.5 m×深 3.31 m 2系 巾 5.5 m×長 19.5 m×深 3.62 m 容量 計1,486 m ³	2 池 2 池	増設 昭和57年10月 (1号ろ過機)
	濾過ポンプ池吸込井 (RC造、塗膜防水) 巾15.4m×長1.8m×深1.14m 容量 計63 m ³	2 池	増設 昭和59年 3月 (2系フロック形成池 ~薬品沈澱池)
	急速濾過機 (厚鋼材 t=9、マンガン砂濾過) φ5.6m×高 6.7m 濾過面積 25 m ² /基 濾過能力 3,000 m ³ /日・基	7 基	
	浄水池 (RC造、塗膜防水) 巾 21.8 m×長 19.5 m×深 2.3 m 有効容量 978m ³ (容量 1,105m ³)	1 池	改良 平成6年 3月 (消毒方法の変更)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要	
汚泥処理施設	排水濃縮槽 (RC造、塗膜防水) $\phi 11.6\text{m} \times \text{深 } 2.75\text{m}$ 容量 290m^3	1 池	更新 平成22年 3月 (前塩素設備)	
	汚泥引抜ポンプ $\phi 100\text{mm} \times 0.8 \text{ m}^3/\text{min} \times 10 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW}$	2 台		
	天日乾燥池 (RC造) 巾 $6.5 \text{ m} \times \text{長 } 15.0 \text{ m}$ 面積計 487.5 m^2	5 池	更新耐震 平成30年3月 (浄水施設)	
	1号排水槽排泥ポンプ $\phi 80\text{mm} \times 0.75 \text{ m}^3/\text{min} \times 10 \text{ m} \times 3.7 \text{ kW}$	2 台		
	1号排水槽排水ポンプ $\phi 150\text{mm} \times 2 \text{ m}^3/\text{min} \times 18 \text{ m} \times 15 \text{ kW}$	2 台		
	ろ過機洗浄排水ポンプ $\phi 100\text{mm} \times 1.85 \text{ m}^3/\text{min} \times 14.3 \text{ m} \times 15 \text{ kW}$	1 台		
	ろ過機洗浄排水ポンプ $\phi 100\text{mm} \times 1.5 \text{ m}^3/\text{min} \times 18\text{m} \times 7.5 \text{ kW}$	1 台	更新耐震 平成31年3月 (汚泥処理施設)	
	返送水ポンプ $\phi 80\text{mm} \times 1.3\text{m}^3/\text{min} \times 13.3 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW}$	1 台		
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 $5 \text{ m}^3/\text{基}$	2 基	更新耐震 令和2年3月 (浄水池・送水管)	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 (前塩) $310 \text{ mL}/\text{min} \times 0.5\text{Mpa} \times 0.4\text{kW}$	2 台		
	次亜塩素酸ソーダ注入機 (後塩) $110 \text{ mL}/\text{min} \times 50 \text{ m} \times 0.2 \text{ kW}$	1 台		
PAC注入設備	PAC貯留槽 容量 $4 \text{ m}^3/\text{基}$	2 基		
	PAC補助タンク 容量 $300\text{L}/\text{基}$	2 基		
	PAC移送ポンプ $100 \text{ L}/\text{min} \times 11.5 \text{ m} \times 0.2 \text{ kW}$	1 台		
	PAC注入機 $60\text{mL}/\text{min} \times 0.8 \text{ MPa} \times 44\text{W}$	2 台		
苛性ソーダ注入設備	苛性ソーダ希釈槽 容量 $14 \text{ m}^3/\text{基}$	1 基		
	苛性ソーダ貯留槽 容量 $22 \text{ m}^3/\text{基}$	1 基		
	苛性ソーダ注入機	$2.2 \text{ L}/\text{min} \times 1.0 \text{ MPa} \times 0.2 \text{ kW}$		2 台
		$2.0 \text{ L}/\text{min} \times 0.3 \text{ MPa} \times 0.4 \text{ kW}$		1 台
	移送ポンプ	$850 \text{ L}/\text{min} \times 8 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW}$		1 台
		$230\text{L}/\text{min} \times 13 \text{ m} \times 2.2 \text{ kW}$		1 台
希釈槽攪拌機 (側面型) 2.2 kW	1 台			
濾過ポンプ設備	濾過ポンプ $\phi 100\text{mm} \times 2.3 \text{ m}^3/\text{min} \times 17.5 \text{ m} \times 11 \text{ kW}$	7 台		
	エゼクターポンプ $\phi 150\text{mm} \times 3.55 \text{ m}^3/\text{min} \times 11.5 \text{ m} \times 11 \text{ kW}$	1 台		
	$\phi 80\text{mm} \times 0.8 \text{ m}^3/\text{min} \times 21 \text{ m} \times 5.5 \text{ kW}$	1 台		
送水ポンプ設備	両吸込渦巻ポンプ (五ヶ庄配水池送水) $\phi 150\text{mm} \times 3.6 \text{ m}^3/\text{min} \times 75 \text{ m} \times 90 \text{ kW}$	5 台		
電気設備	受電電圧 6.6 kV			
	トランス	$\bullet 3\phi 750 \text{ kVA } 6,600 \text{ V} / 440 \text{ V-220 V}$		2 台
		$\bullet 1\phi 30 \text{ kVA } 440 \text{ V} / 210 \text{ V-105 V}$		2 台
		$\bullet 3\phi 750 \text{ kVA } 6,600 \text{ V} / 440 \text{ V}$		1 台
		$\bullet 3\phi 200 \text{ kVA } 6,600 \text{ V} / 440 \text{ V}$		1 台
		$\bullet 3\phi 300 \text{ kVA } 440 \text{ V} / 210 \text{ V}$		1 台
		$\bullet 1\phi 75 \text{ kVA } 440 \text{ V} / 210 \text{ V-110 V}$		1 台
非常用発電機 (ディーゼル) $800 \text{ kW}, 6600 \text{ V}, 60 \text{ Hz}$	1 台			
監視設備	テレメーター親局 ①西小倉浄水場②神明浄水場③奥広野浄水場④下居P場 ⑤琵琶P場⑥五ヶ庄P場⑦金井戸P場⑧森本P場⑨広岡谷P場 ⑩明星町P場⑪平尾台P場⑫炭山第1P場⑬白川加圧P場 ⑭炭山中継P場⑮笠取第1中継P場⑯笠取第2中継P場⑰池尾浄水場受信	17 局		

浄水場施設

施設名：西小倉浄水場

所在地：宇治市伊勢田町中遊田5-1他

水系：地下水及び府営水

計画能力： $5,000\text{m}^3/\text{日}$ (自己水) $5,000\text{m}^3/\text{日}$ (府営水第2分水受水

平成5年9月1日) 急速濾過、塩素滅菌処理

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
取水施設	1号井 (地下水) 鋼管 $t=9.5$ 、 $\phi 500 \text{ mm}$ 、深 200 m	1 井	計画取水量 $4,280 \text{ m}^3/\text{日}$
	二重ケーシング 鋼管 $t=7.9$ 、 $\phi 350\text{mm}$ 、深 200m 三重ケーシング 鋼管 $t=6.9$ 、 $\phi 300\text{mm}$ 、深 110.5m		
	取水ポンプ $\phi 150\text{mm} \times 3.55\text{m}^3/\text{min} \times 38\text{m} \times 45\text{kW}$ 揚水管 $\phi 150 \times \text{長 } 71.5\text{m}$	1 台	竣工 平成元年 5月
浄水施設	沈砂池 (RC造、シート防水) 巾 $3.8\text{m} \times \text{長 } 10\text{m} \times \text{深 } 2.27\text{m}$ 容量 86 m^3	1 池	竣工 平成元年 5月

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
浄水施設	曝気装置(鋼板製、充填バスケット方式) 巾2.1m×長2.1m×深3.1m 処理能力5,350 m ³ /日	1 基	増設 平成4年7月 (第2配水池)
	曝気ファン 30 m ³ /min×80 mmAq×1.5 kW	1 台	
	着水井(RC造、塗膜防水) 巾1.2m×長5.8m×深2.2m 容量15 m ³	1 池	
	フラッシュミキサー 50 rpm×3.7 kW	1 台	
	濾過ポンプ井(RC造、塗膜防水) 巾6.0m×長14.0m×深3.1m 容量260 m ³	1 池	
	急速濾過機(厚鋼材 t=14、圧力方式、マンガン砂濾過) φ3.85m×高2.0m 濾過面積11.63 m ² /基 濾過能力2,675 m ³ /日・基	3 基	
	第1配水池(RC造、シート防水) 巾22.0m×長25.0m×深4.5m 容量2,475 m ³	1 池	
	第2配水池(RC造、シート防水) 巾36.5m×長22.0m×深4.0m 容量3,212 m ³	1 池	
	配水ポンプ井(RC造、シート防水) 巾12.0m×長22.0m×深4.5m 容量1,188 m ³	1 池	
汚泥処理 施設	排水濃縮槽(RC造、塗膜防水) φ4.5m×深3.5m 容量56 m ³	1 池	
	汚泥引抜ポンプ φ40mm×0.21 m ³ /min×10.5 m×1.5 kW	2 台	
	天日乾燥池(RC造) 巾4.0m×長6.6m 面積計52.8 m ²	2 池	
	上澄水返送ポンプ φ150mm×3.1 m ³ /min×4.6 m×5.5 kW	2 台	
	汚泥移送ポンプ φ80mm×0.86 m ³ /min×9.5 m×3.7 kW	2 台	
	排水ポンプ φ150mm×1.6 m ³ /min×8.5 m×5.5 kW	2 台	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量5 m ³ /基	2 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機(前塩) 120mL/min×0.5MPa×25W	2 台	
	次亜塩素酸ソーダ注入機(後塩) 100mL/min×0.5MPa×0.2kW	2 台	
PAC注入 設備	PAC貯留槽 容量3 m ³ /基	2 基	
	PAC補助タンク 100 L/基	1 基	
	PAC移送ポンプ 0.56 L/min×0.5 MPa×0.4 kW	2 台	
	PAC注入機 39.6 mL/min×1.0 MPa×44 W	1 台	
苛性ソーダ 注入設備	苛性ソーダ貯留槽 容量3 m ³ /基	1 基	
	苛性ソーダ注入機 205 mL/min×0.4 MPa×17 W	1 台	
濾過ポンプ 設備	濾過ポンプ(単段渦巻ポンプ) φ100mm×1.94m ³ /min×21m×11kW	4 台	
	逆洗浄ポンプ(単段渦巻ポンプ) φ200mm×6.99m ³ /min×21m×37kW	2 台	
配水ポンプ 設備	多段渦巻ポンプ(直接給水)		
	可変ポンプ(48~60Hz) φ150mm×3.42 m ³ /min×54 m×45 kW	2 台	
	定速ポンプ φ150mm×2.97 m ³ /min×54 m×45 kW	4 台	
	加圧タンク方式(小流量時使用) タンク内容量4 m ³ 使用圧力0.33~0.456 MPa	1 基	
電気設備	水中ポンプ φ80mm×1.5 m ³ /min×45 m×15 kW	2 台	
	受電電圧(常用予備切替方式) 6.6 kV		
	トランス ・3φ 950 kVA 6,600 V / 420 V-210 V ・1φ 30 kVA 420 V / 210 V-105 V	2 台 1 台	
監視設備	テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局	

浄水場施設

施設名：神明浄水場

所在地：宇治市神明宮東96-5他

水系：地下水及び府営水(東山配水池より流入)

計画能力：1,100m³/日 塩素滅菌処理

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
取水施設	3号井(地下水) 鋼管 t=7.9、φ400 mm、深197 m	1 井	計画取水量 1,155 m ³ /日 竣工 昭和50年5月
	取水ポンプφ100mm×1.1m ³ /min×90m×30kW 揚水管φ100mm×長115.5m	1 台	

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
浄水施設	第1配水池 (RC造、塗膜防水) 容量 122 m ³ 巾6.4m×長7.5m×深2.55m	1 池	竣工 昭和18年
	第2配水池 (RC造、塗膜防水) 容量 95 m ³ 巾5.0m×長9.0m×深2.1m 容量計217 m ³	1 池	移管 昭和32年 3月 竣工 昭和47年11月
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 500 L 容量400 L	各1基	(送水ポンプ設備)
	次亜塩素酸ソーダ注入機 80 mL/min×1.0 MPa×24W	2 台	改築 昭和62年 3月
電気設備	受電電圧 110V		(浄水池家屋)
監視設備	信号ケーブルにて		改良 平成 4年 6月 (電気設備・ポンプ)
	・神明第3号取水井受信		
	テレメーター親局	1 局	
	・神明高区配水池受信		
	テレメーター子局	1 局	
	・宇治浄水場送信		

浄水場施設

施設名：奥広野浄水場

所在地：宇治市広野町尖山6-20

水系：地下水及び府営水(折居台配水池より流入)

計画能力：1,000m³/日 塩素滅菌処理

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
取水施設	1号井(地下水) 鋼管 t=6、φ300 mm、深 130 m	1 井	計画取水量 1,050 m ³ /日
	取水ポンプφ100mm×1.32m ³ /min×76m×30kW 揚水管φ100mm×長99.0m	1 台	
浄水施設	浄水池 (RC造、モルタル防水) 巾 5.0 m×長 4.0 m×深 1.3 m 有効容量 26 m ³ (容量 50 m ³)	1 池	竣工 昭和45年10月 移管 昭和50年 8月
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 100 L/基	1 基	改良 平成 6年 3月 (配水ポンプ)
	次亜塩素酸ソーダ注入機 60 mL/min×0.8 MPa×43 W	1 台	
配水ポンプ設備	加圧タンク方式 タンク内容量 5 m ³ 使用圧力 0.59~0.78 Mpa	1 基	(気圧タンク)
	多段込渦巻ポンプ φ65mm×0.45 m ³ /min×60 m×11 kW	3 台	
電気設備	受電電圧 6.6 kV		
	トランス		
	・3φ100 kVA 6,600 V / 210 V ・1φ 10 kVA 6,600 V / 210V-105 V	1 台 1 台	
監視設備	テレメーター子局	1 局	・宇治浄水場送信

浄水場施設

施設名：池尾浄水場

所在地：宇治市池尾南組11-5

水系：地下水

計画能力：8.8m³/日 急速濾過、塩素滅菌処理

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
取水施設	1号井(地下水) VP、φ300 mm、深 130 m	1 井	計画取水量 9.7 m ³ /日
	取水ポンプ φ32mm×0.05m ³ /min×87m×1.5kW 揚水管32A×長60.0m	1 台	
浄水施設	浄水池 (RC造、モルタル防水) 巾1.0m×長1.7m×深1.05m 有効容量 1.8 m ³ (容量 2.6 m ³)	1 池	竣工 平成12年6月
	急速濾過機 (鋼鉄製) (除鉄装置) φ500mm×高 1.8 m 濾過面積 0.196m ² /基 濾過能力 9.7m ³ /日	2 基	
	滅菌設備		
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 PVC 容量 50 L/基	1 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 2~9 mL/min×0.7 MPa×25 W	2 台	
苛性ソーダ注入設備	苛性ソーダ貯留槽 PVC 容量 50L/基	1 基	
	苛性ソーダ注入機 2~9 mL/min×0.7 MPa×25 W	1 台	
濾過ポンプ	逆洗ポンプ (片吸込渦巻ポンプ) φ40mm×φ32mm×0.2m ³ /min×13m×0.75kW	2 台	
配水ポンプ	多段込渦巻ポンプ φ40mm×0.06 m ³ /min×59 m×3.7kW	2 台	
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		
監視設備	テレメーター親局	1 局	・池尾配水池受信 ・宇治浄水場送信
	テレメーター子局	1 局	

4) 配水池・ポンプ場の概要

配水池・ポンプ場は以下に示すとおりです。

配水池施設

施設名：東山配水池

所在地：宇治市宇治東山43-1

水系：府営水(下居ポンプ場及び折居台配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	第1配水池(RC造、有効容量計1,116 ^m ₃) 巾9.3m×長15m×深4m	2池	竣工 昭和41年5月
	第2配水池(RC造、有効容量計1,506 ^m ₃) 巾12.55m×長15m×深4m	2池	増設 昭和47年5月
電動弁	電動仕切弁 φ200mm×0.4kW	1基	(第2配水池)
電気設備	受電電圧 220V		増設 昭和61年2月
監視設備	テレメーター子局 ・下居ポンプ場送信	1局	(電動弁)

配水池施設

施設名：神明高区配水池

所在地：宇治市宇治大谷40-2

水系：府営水(折居台配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	第1配水池(PC造、有効容量613 ^m ₃) φ12.5m×深5m	1池	竣工 昭和47年11月
	第2配水池(PC造、有効容量1,108 ^m ₃) φ16.8m×深5m	1池	増設 昭和54年11月
電動弁	電動仕切弁 φ200mm×0.75kW	1基	(第2配水池)
電気設備	受電電圧 220V及び110V		増設 昭和57年3月
監視設備	テレメーター子局 ・神明浄水場送信	1局	(電動弁)

配水池施設

施設名：白川圧力調整池

所在地：宇治市白川三西原4-1

水系：府営水(折居台配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計115 ^m ₃ 巾3.9m×長4.9m×深3m	2池	竣工 昭和42年4月

配水池施設

施設名：高峰山配水池

所在地：宇治市五ヶ庄高峰山2-2

水系：自己水(五ヶ庄ポンプ場より送水)及び府営水(森本ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	第1配水池(PC造、有効容量2,076 ^m ₃) φ23m×深5.0m	1池	竣工 昭和46年12月
	第2配水池(PC造、有効容量1,005 ^m ₃) φ16m×深5.0m	1池	増設 昭和56年12月
電動弁	電動仕切弁 φ350mm×1.5kW	1基	(第2配水池)
緊急遮断弁	(第2配水池設置)口径300mm	1基	増設 昭和60年2月
電気設備	受電電圧 220V及び110V		(電動弁)
監視設備	テレメーター子局 ・森本ポンプ場送信	1局	増設 平成17年3月 (緊急遮断弁)

配水池施設

施設名：明星町配水池

所在地：宇治市菟道郷原2-1の内

水系：府営水(明星町ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	PC造、有効容量883 ^m ₃ φ15.0m×深5m	1池	竣工 平成14年3月
電気設備	受電電圧 110V		
監視設備	テレメーター子局 ・明星町ポンプ場送信	1局	

配水池施設

施設名：炭山高区配水池

所在地：宇治市炭山乾谷2-3

水系：自己水及び府営水(炭山第2ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計104m ³ 巾2.7m×長5.5m×深3.5m	2池	竣工 平成9年3月
電動弁	φ150mm×1.5kW(電動仕切弁)	1台	
	φ150mm×1.5kW(電動バイパス用バタ弁)	1台	改良 平成24年4月
電気設備	受電電圧 220V及び110V		
監視設備	テレメーター親局 ・炭山低区配水池受信(信号ケーブル)	1局	
	テレメーター子局 ・炭山第2ポンプ場送信(信号ケーブル)	1局	

配水池施設

施設名：炭山低区配水池

所在地：宇治市炭山久田57-1他

水系：自己水及び府営水(炭山高区配水池より流入及び炭山第2ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計113m ³ 巾2.7m×長6.0m×深3.5m	2池	竣工 平成9年3月
電動弁	電動仕切弁 φ150mm×1.5kW	1台	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		改良 平成24年4月
監視設備	テレメーター子局 ・炭山高区配水池送信(信号ケーブル)	1局	

配水池施設

施設名：炭山中継調整池

所在地：宇治市炭山滝ノ元1-2

水系：自己水及び府営水(炭山中継ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	ステンレスパネルタンク、有効容量計30m ³ 巾3.0m×長2.0m×深2.5m	2池	竣工 平成25年9月
電気設備	受電電圧 110V		
監視設備	テレメーター子局 ・炭山中継ポンプ場送信	1局	

配水池施設

施設名：二尾配水池

所在地：宇治市二尾金剛谷7-10

水系：自己水及び府営水(炭山中継調整池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計50.4m ³ 巾2.0m×長4.2m×深3.0m	2池	竣工 平成9年3月
調節弁	自動水位調整弁 75A	1基	
電気設備	受電電圧 110V		改良 平成26年3月
監視設備	テレメーター子局 ・二尾圧力調整池送信	1局	

配水池施設

施設名：二尾圧力調整池

所在地：宇治市二尾宇川5-4

水系：自己水及び府営水(炭山中継調整池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量15.5m ³ 巾1.55m×長4.55m×深2.2m	1池	竣工 平成12年4月
調節弁	自動水位調整弁 75A	1基	
電気設備	受電電圧 110V		改良 平成26年3月
監視設備	テレメーター親局 ・二尾配水池受信	1局	
	テレメーター子局 ・炭山中継ポンプ場送信	1局	

配水池施設

施設名：笠取第2配水池

所在地：宇治市東笠取大平40-2・稲出1-2

水系：自己水及び府営水(笠取第2ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量39.9 ^m ₃ 巾3.5m×長5.7m×深2.0m	1池	竣工 昭和59年12月
電気設備	受電電圧 110V		改良 平成26年3月
監視設備	テレメーター親局	1局	
	テレメーター子局	1局	

配水池施設

施設名：笠取圧力調整池

所在地：宇治市東笠取平出 55-4

水系：自己水及び府営水(笠取第2配水池より流入及び笠取第2ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量2.7 ^m ₃ 巾1.5m×長1.8m×深1.0m	1池	竣工 昭和59年12月
調節弁	自動水位調整弁 75A	1基	改良 平成26年3月
電気設備	受電電圧 110V		
監視設備	テレメーター子局	1局	

配水池施設

施設名：笠取第4配水池

所在地：宇治市西笠取中島27-2

水系：自己水及び府営水(笠取第3ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量33.6 ^m ₃ 巾3.5m×長4.8m×深2.0m	1池	竣工 昭和59年12月
電気設備	受電電圧 110V		改良 平成26年3月
監視設備	テレメーター子局	1局	

配水池及び
ポンプ場施設

施設名：下居配水池及び下居ポンプ場

所在地：宇治市宇治下居64-1他

水系：府営水(府営水第1受水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	第1配水池(RC造、有効容量 900 ^m ₃) 巾12.5m×長16.0m×深4.5m	1池	竣工 昭和40年3月
	第2配水池(RC造、有効容量 計1,540 ^m ₃) 巾10.9m×長15.7m×深4.5m	2池	増設 昭和41年
	第3配水池(RC造、有効容量 計5,441 ^m ₃) 巾15.5m×長26.0m×深4.5m	3池	(第1配水池)
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(東山配水池送水) φ150mm×2.5 ^m ₃ /min×65m×55kW	2台	増設 昭和47年
	φ125mm×1.6 ^m ₃ /min×62m×30kW	2台	(第3配水池)
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 3 ^m ₃ /基	2基	増設 昭和48年
	次亜塩素酸ソーダ注入機 容量 100L/基	1基	(送水ポンプ)
電気設備	受電電圧 6.6kV		増設 昭和55年
	トランス		(滅菌設備)
	・3φ150kVA 6,600V / 420V	1台	
	・3φ100kVA 6,600V / 210V	1台	
	・1φ 20kVA 6,600V / 210V -105V	1台	
監視設備	テレメーター親局	1局	
	テレメーター子局	1局	

配水池及び
ポンプ場施設

施設名：琵琶配水池及び琵琶ポンプ場
所在地：宇治市宇治琵琶45-2の内
水系：府営水(下居配水池と連通φ700mm)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計6,130 m ³ 巾17.6 m×長38.7 m×深4.5 m	2 池	竣工 昭和50年 6月
送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ(折居台配水池送水)φ150mm×2.9m ³ /min×84m×90kW	4 台	増設 昭和54年10月
緊急遮断弁	φ 600 mm (第1配水池に設置)	1 基	(送水ポンプ)
電気設備	受電電圧(常用予備切替方式) 6.6kV		増設 平成16年 7月
	トランス	1 台	(緊急遮断弁)
	・ 3φ 500 kVA 6,600 V / 420 V ・ 3φ 30 kVA 6,600 V / 210 V ・ 1φ 20 kVA 6,600 V / 210 V- 105 V	1 台 1 台 1 台	耐震補強工事 平成28年12月
監視設備	テレメーター親局	2 局	
	テレメーター子局	1 局	

配水池及び
ポンプ場施設

施設名：五ヶ庄配水池及び五ヶ庄ポンプ場
所在地：宇治市五ヶ庄三番割25-2他
水系：自己水(宇治浄水場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	第1配水池(RC造、有効容量 1,107 m ³) 巾13.3m×長18.5m×深4.5m	1 池	竣工 昭和56年 6月
	第2配水池(RC造、有効容量 1,767 m ³) 巾11.9m×長33.0m×深4.5m	1 池	改築 昭和56年 9月
	第3配水池(RC造、有効容量計5,227 m ³) 巾12.0m×長48.4m×深4.5m	2 池	(第1配水池)
送水ポンプ	単段渦巻ポンプ(高峰山配水池送水) φ125mm×4.0m ³ /min×30m×30kW	3 台	(送水ポンプ)
緊急遮断弁	φ 600 mm (第3配水池に設置)	1 基	増設 昭和61年 9月
電気設備	受電電圧 6.6kV		(送水ポンプ)
	トランス	1 台	増設 平成 7年12月
	・ 3φ 150 kVA 6,600 V / 220 V ・ 1φ 20 kVA 6,600 V / 210 V -105 V	1 台	(第3配水池)
監視設備	テレメーター子局	1 局	(緊急遮断弁)

配水池施設及び
ポンプ場施設

施設名：須留配水池及び炭山第1ポンプ場
所在地：宇治市木幡須留4-15他

須留配水池 水系：自己水及び府営水(広岡谷ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	第1配水池(RC造、有効容量計800 m ³) 巾8.15m×長10.9m×深4.5m	2 池	竣工 昭和47年 7月
	第2配水池(RC造、有効容量計1,215 m ³) 巾7.5m×長18.0m×深4.5m	2 池	増設 平成 9年 8月
緊急遮断弁	φ350mm(第2配水池に設置)	1 基	(第2配水池)
電気設備	受電電圧 110V		(緊急遮断弁)
監視設備	テレメーター子局	1 局	・広岡谷ポンプ場送信

炭山第1ポンプ場 水系：自己水及び府営水(須留配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 10 m ³ 巾 1.5 m×長 4.3 m×深 1.5 m	1 池	竣工 平成 8年 3月
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ φ60mm×0.36 m ³ /min×83 m×11 kW	2 台	改良 平成24年 7月
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 100 L/基	2 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 30 mL/min×1.5 MPa×70 W	2 台	
電動弁	電動仕切弁 φ100mm×0.2 kW	1 台	
電気設備	受電電圧 220 V及び110 V		
監視設備	テレメーター親局	1 局	・炭山第2ポンプ場受信(信号ケーブル)
	テレメーター子局	1 局	・宇治浄水場送信

配水池及び
ポンプ場施設

施設名：笠取第1配水池及び笠取第1ポンプ場
所在地：宇治市東笠取奥出14-2
水系：自己水及び府営水(笠取第1中継ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量49.8 ^m 巾3.5m×長5.7m×深2.5m	1池	竣工 昭和59年12月
送水ポンプ	単段渦巻ポンプ φ40mm×0.086 ^m /min×61m×3.7kW	2台	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		改良 平成26年3月
監視設備	テレメーター子局 ・笠取第1中継ポンプ場送信	1局	

配水池及び
ポンプ場施設

施設名：笠取第3配水池及び笠取第3ポンプ場
所在地：宇治市西笠取相月川西17-2
水系：自己水及び府営水(笠取第1中継ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量35.7 ^m 巾3.5m×長5.1m×深2.0m	1池	竣工 昭和59年12月
送水ポンプ	単段渦巻ポンプ φ40mm×0.04 ^m /min×75m×3.7kW	2台	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		改良 平成26年3月
監視設備	テレメーター親局 ・笠取第4配水池受信	1局	
	テレメーター子局 ・笠取第1中継ポンプ場送信	1局	

配水池及び
ポンプ場施設

施設名：笠取第5配水池及び笠取第5ポンプ場
所在地：宇治市西笠取赤坂32-12
水系：自己水及び府営水(笠取第4ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計105.8 ^m 巾2.7m×長5.6m×深3.5m	2池	竣工 平成10年3月
	ステンレスパネルタンク、有効容量計56 ^m 巾4.0m×長2.0m×深3.5m	2池	
送水ポンプ 設備	立形多段ポンプ φ25mm×0.052 ^m /min×107m×3kW	2台	改良 平成26年3月 増設 令和2年9月 (ポンプ室)
	エアチャンバー(屋内型) 蓄圧式 0.26 ^m	1台	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		
監視設備	テレメーター親局 ・笠取第2配水池受信	1局	
	テレメーター子局 ・笠取第4ポンプ場送信	1局	

ポンプ場施設

施設名：金井戸ポンプ場
所在地：宇治市宇冶金井戸7-21
水系：府営水(白川圧力調整池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量33 ^m 巾3.0m×長5.0m×深2.2m	1池	竣工 昭和40年3月
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ φ65mm×0.35 ^m /min×113m×15kW	2台	改良 昭和61年3月
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量180L/基	1基	改良 平成11年11月 (送水ポンプ更新等)
	次亜塩素酸ソーダ注入機 19mL/min×0.7MPa×25W	1台	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		
監視設備	テレメーター親局 ・金井戸加圧ポンプ場受信	1局	
	テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1局	

ポンプ場施設

施設名：森本ポンプ場
所在地：宇治市菟道森本1-11
水系：府営水(下居配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ(羽戸山・高峰山配水池送水) φ100mm×3.9 m ³ /min×80 m×90 kW	4 台	竣工 昭和46年 9月 改良 昭和60年 3月 改良 平成 8年 3月 (電気設備及び ・送水ポンプ更新等) 耐震補強工事 平成25年 3月
電気設備	受電電圧(常用予備切替方式) 6.6 kV		
	トランス ・3φ500 kVA 6,600 V / 440 V ・3φ 10 kVA 440 V / 210 V ・1φ 10 kVA 440 V / 210 V -105 V	1 台 1 台 1 台	
監視設備	テレメーター親局 ・羽戸山配水池受信 ・高峰山配水池受信 テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	2 局 1 局	

ポンプ場施設

施設名：広岡谷ポンプ場
所在地：宇治市木幡南山15-19
水系：自己水及び府営水(高峰山配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(須留配水池送水) φ125mm×2.0m ³ /min×58m×37kW	3 台	竣工 昭和 47年 改良 昭和62年 7月 (電気設備及び ・送水ポンプ更新等)
電気設備	受電電圧 6.6 kV		
	トランス ・3φ150 kVA 6,600 V / 220 V ・1φ 10 kVA 6,600 V / 210 V -105 V	1 台 1 台	
監視設備	テレメーター親局 ・須留配水池受信 テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局 1 局	

ポンプ場施設

施設名：明星町ポンプ場
所在地：宇治市明星町1丁目1-26他
水系：府営水(森本ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量計57 m ³ 巾 3.84 m×長 3.69 m×深 2.0 m	2 池	竣工 昭和 46年 改良 平成14年 1月 (電気設備及び ・送水ポンプ更新等)
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(明星町配水池送水) φ100mm×1.2m ³ /min×78m×30kW	2 台	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 200L/基 角形タンク	2 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 73 mL/min×1.0 MPa×17 W	2 台	
調節弁	自動水位調整弁 φ150mm	1 基	
電気設備	受電電圧 220 V及び110 V		
	非常用発電機(ディーゼル) 79.4kW,3φ220V,60Hz	1 台	
監視設備	テレメーター親局 ・明星町配水池受信 テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局 1 局	

ポンプ場施設

施設名：平尾台ポンプ場
所在地：宇治市平尾台4丁目1-1
水系：自己水及び府営水(須留配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 126 m ³ 巾 7.5 m×長 8.0 m×深 2.1 m	1 池	竣工 昭和63年 8月
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(平尾台配水池送水) φ125mm×1.25m ³ /min×73m×30kW	2 台	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 500 L/基	1 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 30 mL/min×1.5 MPa×30 W	2 台	
調節弁	自動水位調整弁 φ300mm	1 基	
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		
監視設備	テレメーター親局 ・平尾台配水池受信 テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局 1 局	

ポンプ場施設

施設名：炭山第2ポンプ場
 所在地：宇治市木幡南原2-19
 水系：自己水及び府営水(炭山第1ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 7 m ³ 巾 1.8 m×長 3.4 m×深 1.1 m	1 池	竣工 平成 8年 3月
	ステンレスパネルタンク、有効容量22.5m ³ 巾2.5m×長6.0m×深1.5m	1 池	
送水ポンプ 設備	多段渦巻ポンプ φ65mm×0.38 m ³ /min×97 m×15 kW	2 台	改良 平成25年11月
	エアチャンバー(屋外型) 蓄圧式 0.26m ³	1 台	
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		
監視設備	テレメーター親局 ・炭山高区配水池受信 (信号ケーブル)	1 局	
	テレメーター子局 ・炭山第1ポンプ場送信 (信号ケーブル)	1 局	

ポンプ場施設

施設名：炭山中継ポンプ場
 所在地：宇治市炭山滝ノ元8-4
 水系：自己水及び府営水(炭山高区配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 計30 m ³ 巾 2.5 m×長 3.0 m×深 2.0 m	2 池	竣工 平成25年 9月
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ φ50mm×0.25 m ³ /min×79 m×7.5 kW	2 台	
電動弁	電動仕切弁 φ100mm×0.2 kW	1 台	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 100 L/基	2 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 30 mL/min×1.0 MPa×15 W	2 台	
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		
監視設備	テレメーター親局 ・炭山中継調整池受信 ・二尾圧力調整池受信	2 局	
	テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局	

ポンプ場施設

施設名：笠取第2中継ポンプ場
 所在地：宇治市西笠取引坂70-9・73-3
 水系：自己水及び府営水(二尾圧力調整池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 計20.2 m ³ 巾 1.95 m×長 2.3 m×深 1.5 m	3 池	竣工 平成10年 8月
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ φ50mm×0.229 m ³ /min×77 m×7.5 kW	2 台	
調節弁	自動水位調整弁 75A	1 基	改良 平成26年 3月
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 100 L/基	1 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 60 mL/min×1.0 MPa×18 W	1 台	
	68 mL/min×0.7 MPa×25 W	1 台	
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		
監視設備	テレメーター親局 ・笠取第4ポンプ場受信	1 局	
	テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局	

ポンプ場施設

施設名：笠取第4ポンプ場
 所在地：宇治市西笠取赤坂21-9
 水系：自己水及び府営水(笠取第2中継ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 6.4 m ³ 巾 1.5 m×長 4.3m×深 1.0 m	1 池	竣工 平成 10年 3月
	ステンレスパネルタンク、有効容量7.5m ³ 巾2.5m×長3.0m×深1.5m	1 池	
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ φ50mm×0.229 m ³ /min×77 m×7.5 kW	2 台	改良 平成26年 3月
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		
監視設備	テレメーター親局 ・笠取第5ポンプ場受信	1 局	
	テレメーター子局 ・笠取第2中継ポンプ場送信	1 局	

ポンプ場施設

施設名：笠取第1中継ポンプ場

所在地：宇治市西笠取石原7～11

水系：自己水及び府営水(笠取第5配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 3.2 m ³ 巾 1.2 m×長 2.7 m×深 1.0 m	1 池	竣工 昭和59年 8月
	RC造、有効容量 3.3 m ³ 巾 1.5 m×長 2.2m×深 1.0 m	1 池	
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(第1配水池系) φ40mm×0.10 m ³ /min×86 m×5.5 kW	2 台	改良 平成26年 6月
	(第3配水池系) φ40mm×0.16 m ³ /min×72 m×5.5 kW	2 台	
調節弁	自動水位調整弁 75A	1 基	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 25 L/基	1 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 73 mL/min×1.0 MPa×18W	1 台	
	30 mL/min×1.0 MPa×15W	1 台	
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		
監視設備	テレメーター親局 ・笠取第1ポンプ場受信 ・笠取第3ポンプ場受信	2 局	
	テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局	

ポンプ場施設

施設名：笠取第2ポンプ場

所在地：宇治市東笠取奥出8-2

水系：自己水及び府営水(笠取第1ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	RC造、有効容量 2.4 m ³ 巾 1.2 m×長 2.0m×深 1.0 m	1 池	竣工 昭和59年12月
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ φ40mm×0.087m ³ /min×61m×3.7kW	2 台	
電気設備	受電電圧 220 V		
監視設備	信号ケーブルにて ・笠取第1ポンプ場送信		

配水池及び
加圧ポンプ場施設

施設名：折居台配水池及び折居台加圧ポンプ場

所在地：宇治市折居台4丁目1-197

水系：府営水(琵琶ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	PC造、有効容量計6,002 m ³ φ27.65 m×深 5 m	2 池	竣工 昭和57年 3月
配水ポンプ 設備	加圧タンク方式 タンク内容量 4 m ³ 使用圧力 0.25～0.32 Mpa	1 基	増設 平成11年 2月 (第2配水池)
	多段渦巻ポンプ φ80mm×0.64 m ³ /min×30 m×7.5 kW	3 台	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 800L/基	1 基	(滅菌設備) (緊急遮断弁)
	次亜塩素酸ソーダ注入機 30 mL/min×0.98 MPa×15 W	2 台	
緊急遮断弁	φ 500 mm (第2配水池に設置)	1 基	改良 平成20年 3月
電気設備	受電電圧 220 V 及び110 V		(配水ポンプ設備) (非常用発電機)
	非常用発電機(ディーゼル) 41.2kW,3φ200V,60Hz	1 台	
監視設備	テレメーター子局 ・琵琶ポンプ場送信	1 局	

配水池及び
加圧ポンプ場施設

施設名：広野町配水池及び広野町加圧ポンプ場
所在地：宇治市広野町八軒屋谷27
水系：府営水(折居台配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計4,212 m ³ 巾 27.0 m×長 19.5 m×深 4.0 m	2 池	竣工 平成 5年 7月 改良 平成 19年 (φ100mm バイパス配管)
配水ポンプ 設備	加圧タンク方式 タンク内容量 18 m ³ 使用圧力 0.48~0.61 Mpa	1 基	
	多段渦巻ポンプ φ80mm×0.7 m ³ /min×65 m×15 kW φ80mm×0.7 m ³ /min×65 m×15 kW (エンジン付)	2 台 1 台	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 800 L/基	1 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 68 mL/min×0.7 MPa×25 W 60 mL/min×1.5 MPa×30 W	1 台 1 台	
電動弁	電動仕切弁 φ450mm×0.2 kW	1 台	
電気設備	受電電圧 220 V 及び 110 V		
監視設備	テレメーター子局 ・琵琶ポンプ場送信	1 局	

配水池及び
加圧ポンプ場施設

施設名：羽戸山配水池及び羽戸山加圧ポンプ場
所在地：宇治市羽戸山4丁目1-15
水系：府営水(森本ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	PC造、有効容量 1,004 m ³ φ16 m×深 5.0 m	1 池	竣工 昭和60年 2月
配水ポンプ 設備	加圧タンク方式 タンク内容量 12 m ³ 使用圧力 0.25~0.33 Mpa	1 基	
	単段渦巻ポンプ φ65mm×1.4 m ³ /min×15 m×7.5 kW φ65mm×1.4 m ³ /min×15 m×7.5 kW (エンジン付)	2 台 1 台	
電動弁	電動仕切弁 φ300mm×1.5 kW	1 台	
電気設備	受電電圧 220 V 及び 110 V		
監視設備	テレメーター子局 ・森本ポンプ場送信	1 局	

配水池及び
加圧ポンプ場施設

施設名：平尾台配水池及び平尾台加圧ポンプ場
所在地：宇治市平尾台4丁目17
水系：自己水及び府営水(平尾台ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	PC造、有効容量計1,207m ³ φ12.4m×深 5.0m	2 池	竣工 昭和63年8月 増設 平成18年3月 (緊急遮断弁)
配水ポンプ 設備	加圧タンク方式 タンク内容量 12m ³ 使用圧力 0.25~0.40MPa	1 基	
	多段渦巻ポンプ φ80mm×0.7m ³ /min×48m×11kW φ80mm×0.7m ³ /min×48m×11kW (エンジン付)	2 台 1 台	
緊急遮断弁	φ300mm (第2配水池に設置)	1 基	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		
監視設備	テレメーター子局 ・平尾台ポンプ場送信	1 局	

加圧ポンプ場
施設

施設名：白川加圧ポンプ場
所在地：宇治市鍋倉山42-6他
水系：府営水(折居台配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水ポンプ 設備	加圧タンク方式 タンク内容量 15m ³ 使用圧力 0.76~0.90 MPa	1 基	竣工 平成8年9月
	多段渦巻ポンプ φ100mm×0.85m ³ /min×83m×22kW φ100mm×0.85m ³ /min×83m×22kW (エンジン付)	2 台 1 台	
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 容量 200L/基	2 基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 68mL/min×0.7MPa×25w	2 台	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		
監視設備	テレメーター子局 ・宇治浄水場送信	1 局	

加圧ポンプ場
施設

施設名：金井戸加圧ポンプ場
所在地：宇治市宇冶金井戸7-2
水系：府営水(金井戸ポンプ場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	ステンレスパネルタンク、有効容量計56m ³ 巾2.5m×長7m×深1.6m	2池	(受水槽・配水ポンプ) 竣工 昭和59年5月 増設 平成4年3月 増設 平成11年11月 (受水槽)
	ステンレスパネルタンク、有効容量22.4m ³ 巾2.0m×長7m×深1.6m	1池	
配水ポンプ 設備	加圧タンク方式 タンク内容量3m ³ 使用圧力0.38~0.50MPa	1基	
	単段渦巻ポンプ φ50mm×0.38m ³ /min×35m×5.5kW	2台	
電気設備	受電電圧 220V及び110V		
監視設備	テレメーター子局 ・金井戸ポンプ場送信	1局	

加圧ポンプ場
施設

施設名：土井谷加圧ポンプ場
所在地：宇治市炭山土井谷8-10
水系：自己水及び府営水(炭山高区配水池より流入)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
受水槽	FRP製タンク(有効容量8m ³) 巾1.5m×長3.5m×深1.5m	1池	移管 平成20年3月
配水ポンプ 設備	加圧タンク方式 タンク内容量10L 使用圧力0.60MPa	1基	
	多段渦巻ポンプ φ40mm×0.5m ³ /min×62m×3.7kW	2台	
電気設備	受電電圧 220V		

配水池施設

施設名：池尾配水池
所在地：宇治市池尾西組74
水系：自己水(池尾浄水場より送水)

施設	構造・形式・能力	数量	摘要
配水池	RC造、有効容量計39.0m ³ 巾2.6m×長3.0m×深2.5m	2池	竣工 平成12年6月
滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ貯留槽 50L/基	1基	
	次亜塩素酸ソーダ注入機 2~9mL/min×0.7MPa×25W	1台	
電気設備	受電電圧 110V		
監視設備	テレメーター子局 ・池尾浄水場送信	1局	

5) 管路の概要(令和元年度末)

管路は、導水管、送水管および配水管から構成されています。管路延長は以下に示すとおりです。

管路種別ごとの延長(m)

導水管	779	基幹管路	68,877
送水管	21,779		
配水管	配水本管	46,319	
	配水支管	628,059	
計	696,936		

導水管の管種・口径別延長(m)

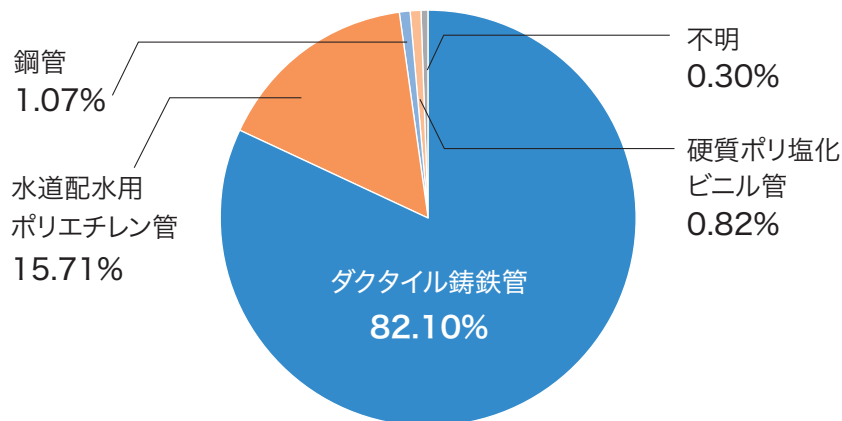
口径(mm) \ 管種	ダクトイル鋳鉄管	計
500	192	192
200	413	413
150	174	174
計	779	779



導水管の管種別割合

送水管の管種・口径別延長(m)

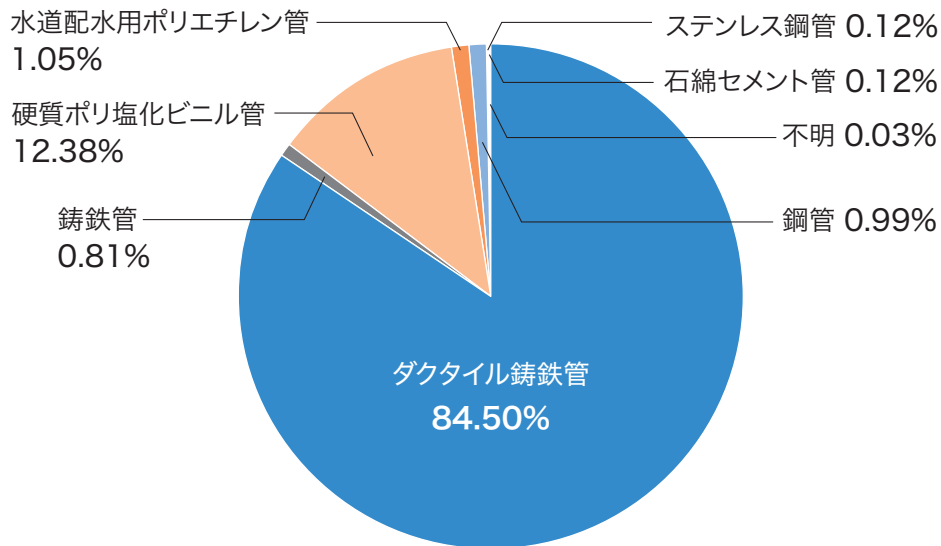
口径(mm) \ 管種	ダクトイル鋳鉄管	水道配水用ポリエチレン管	鋼管	硬質ポリ塩化ビニル管	不明	計
700	538					538
600	109					109
500	2,686		121			2,807
350	1,702		16			1,718
300	172					172
250	1,845				65	1,910
200	2,102		10			2,112
150	2,637		11	31		2,679
100	1,091	1,287	5	4		2,387
75	4,148	2,133	70	126		6,477
50	851	2		17		870
計	17,881	3,422	233	178	65	21,779



送水管の管種別割合

配水管の管種・口径別延長(m)

管種 口径(mm)	ダク タイル 鋳鉄管	硬質 ポリ塩化 ビニル管	水道 配水用 ポリエ チレン管	鋼管	鋳鉄管	ステン レス 鋼管	石綿 セメント 管	不明	計
	配水本管	800	826						
700	2,213			256					2,469
600	6,548			169					6,717
500	3,933			74					4,007
450	3,149			79					3,228
400	9,288			227					9,515
350	9,937			45	463				10,445
300	9,072			40					9,112
配水支管	250	21,712		80	42	317	20		22,171
200	52,324			62	1,352	442	200		54,380
150	97,321	3,775	197	136	420	3	94		101,946
125					318		87		405
100	162,165	4,733	1,033	260	2,307		20		170,518
75	191,406	5,748	553	1,817	537		369		200,430
65		110							110
50		50,945	4,982	2,756					58,683
40以下		18,191	336	649		42		33	19,251
不明								165	165
計	569,894	83,502	7,101	6,650	5,439	804	790	198	674,378



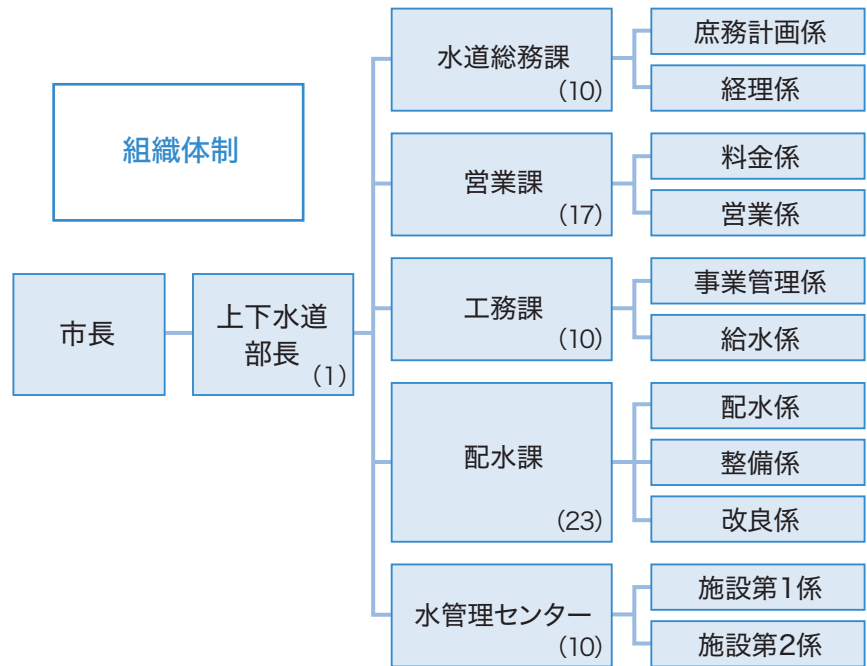
配水管の管種別割合

6) 事業運営の概要

1 組織体制と委託状況

現在の組織体制は、4つの課と1つのセンター、11の係で構成されており、職員数は71人体制となっています。

コスト縮減および業務の効率化を目的に、浄水施設の運転管理、検針業務等の業務については民間委託を実施しています。



水道業務の委託状況

1

浄水・配水施設に関する業務

- 施設の運転管理、巡回点検
- 水質試験・検査
- 設備の点検・保守

2

管路・水運用に関する業務

- 漏水調査・水圧等の調査・管路保守
- マッピングシステムのデータ更新・保守

3

水道料金に関する業務

- 検針
- 水道メーターの取替
- 上下水道料金調定収納システムの保守

4

建設改良に係る業務

- 水道施設の設計

※一部委託を含む

2 水道料金

宇治市の水道料金は用途別料金体系を採用し、基本使用料と超過使用料の2種類の料金で構成される二部料金制を採用しています。用途別で料金が異なり、基本水量を超過した分については、多く使用するほど単価が高くなる逓増型料金になっています。料金の計算式は「基本料金+使用量に応じた従量料金」に消費税相当額が加算されます。

平成30年度の水道料金は、一般的な家庭で月2,879円と、京都府内の平均より安い料金となっています。

水道使用料表(2ヵ月、平成28年4月1日改定)

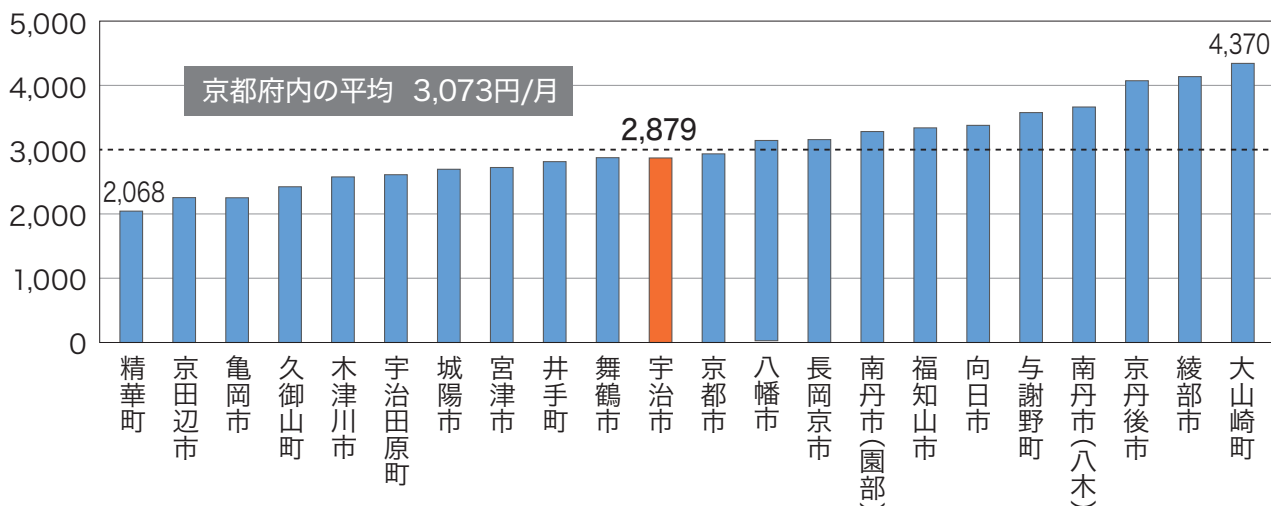
用途	基本使用料	超過使用料(円/m ³)			
		第1段	第2段	第3段	第4段
家庭用	0~16m ³ 1,820円	17~40m ³ 143円	41~80m ³ 174円	81~120m ³ 185円	121m ³ ~ 202円
営業用	0~16m ³ 1,820円	17~40m ³ 143円	41~80m ³ 189円	81~1000m ³ 239円	1001m ³ ~ 249円
官公署団体用	0~20m ³ 4,820円	21~40m ³ 214円	41~200m ³ 242円	201~2000m ³ 276円	2001m ³ ~ 310円
工場事業所用	0~20m ³ 4,820円	21~40m ³ 243円	41~200m ³ 289円	201~2000m ³ 328円	2001m ³ ~ 336円
低所得者用	0~16m ³ 1,080円	17~40m ³ 86円	41~80m ³ 104円	81~120m ³ 111円	121m ³ ~ 121円
浴場営業用	0~16m ³ 1,820円	17~40m ³ 143円	41m ³ ~ 86円		
臨時工事用	0~50m ³ 15,780円	51m ³ ~ 315円			

メーター使用料(2ヵ月)

口径(mm)	13	20	25	40	50	75	100
使用料	80円	160円	180円	320円	1,800円	2,400円	3,000円

【消費税別】※上記の料金表で得た金額に消費税相当額が加算されます。

平成30年度 水道料金の比較(一般家庭で月20m³使用した場合)



2-3 京都府営水道について

1) 概要

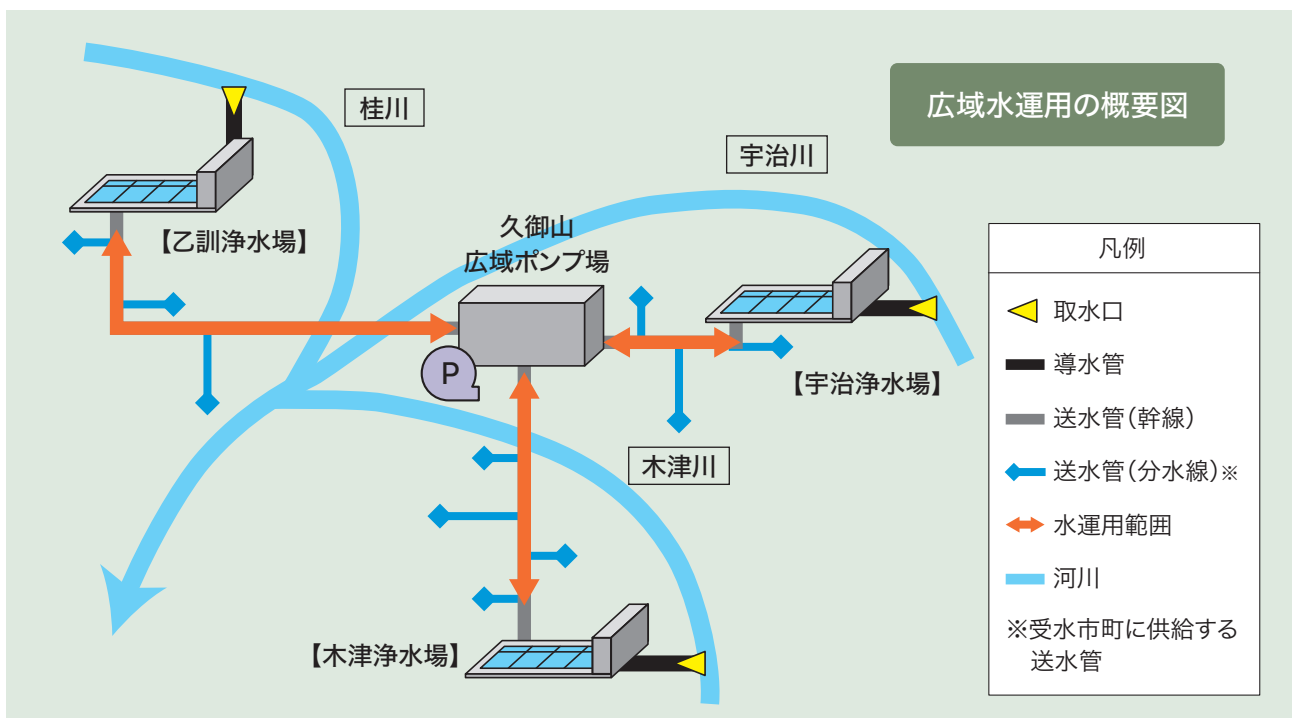
京都府営水道は、宇治川(天ヶ瀬ダム)、木津川、桂川(保津川)から取水した水を、それぞれ宇治浄水場、木津浄水場、乙訓浄水場で浄水処理を行い、府南部の7市3町に水道水を供給しています。

2) 広域水運用

宇治・木津・乙訓の3浄水場の送水管路が久御山広域ポンプ場を中心に接続され、災害時等でも速やかに非常時の水運用に移行できる「京都府営水道広域水運用システム」が構築されています。これにより、地震等の災害や事故などで一つの浄水場が機能停止となった場合でも、送水可能な浄水場からバックアップが可能となっています。



凡例	
■ 浄水場(京都府)	— 導・送水管
◆ 久御山広域ポンプ場	⋯ 府営水道供給対象
● 分水点(受水市町に供給する場所)	

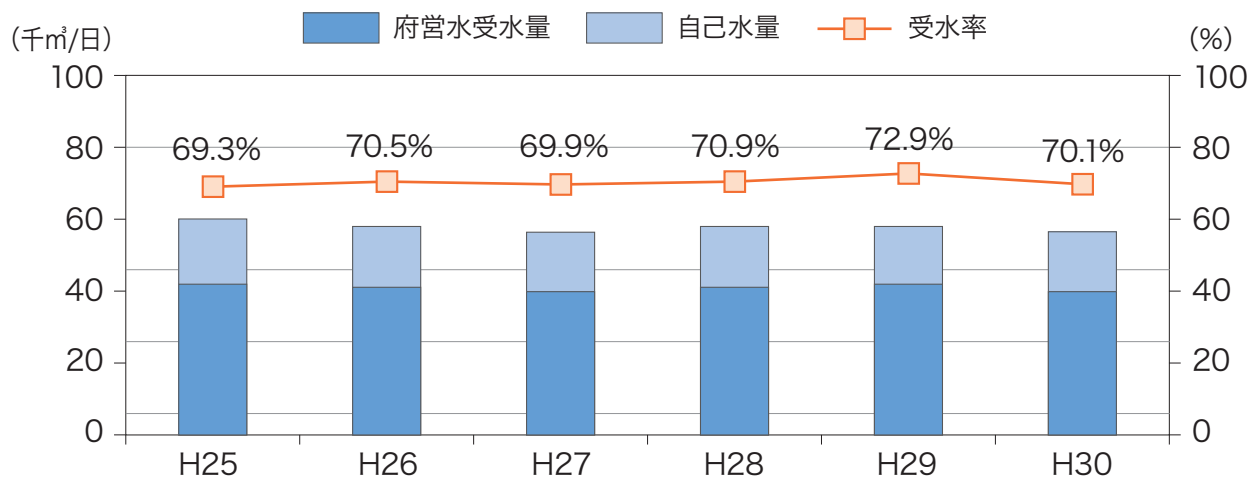


凡例	
◀	取水口
—	導水管
—	送水管(幹線)
↔	送水管(分水線)※
↔	水運用範囲
—	河川
※受水市町に供給する送水管	

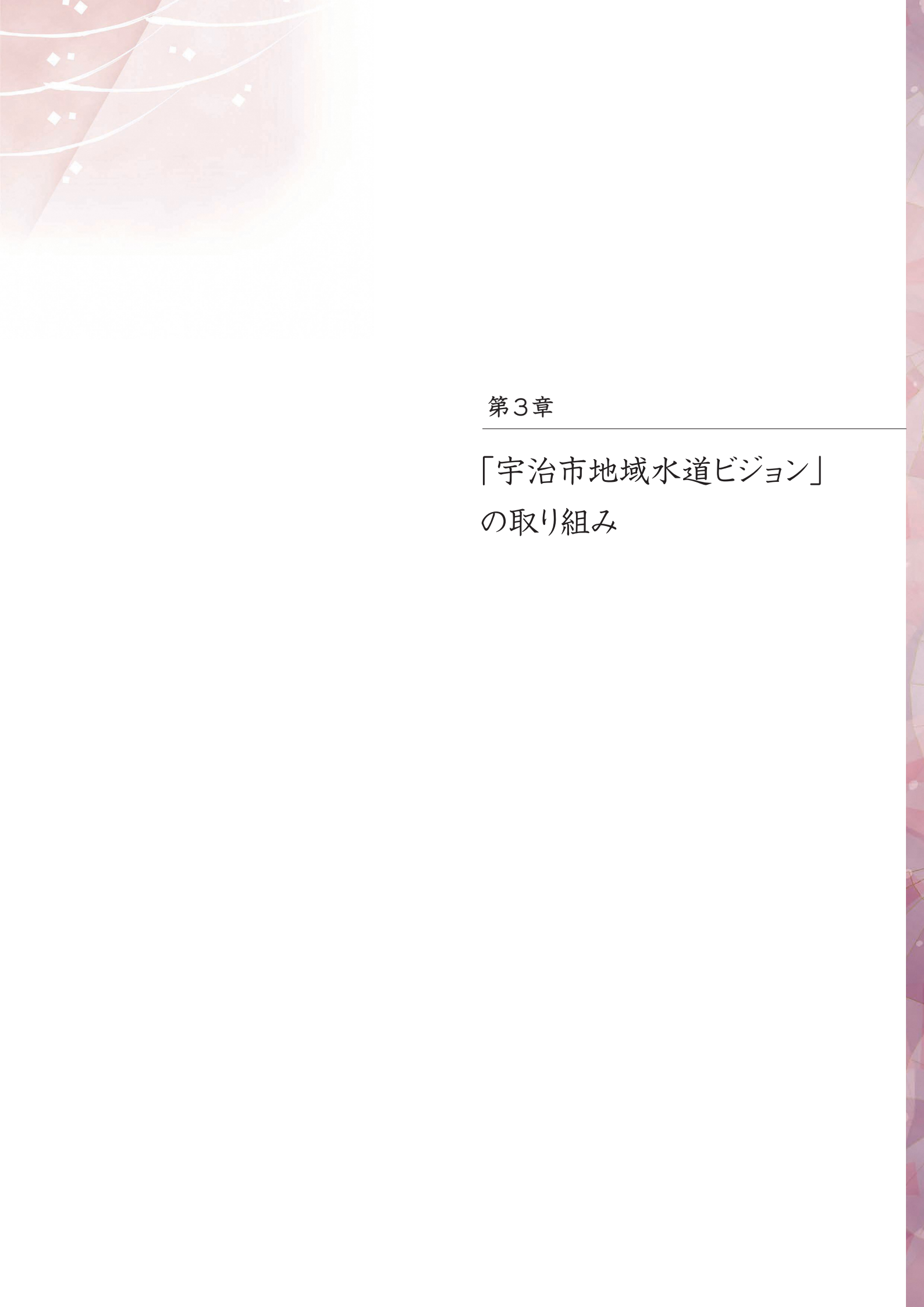
3) 宇治市における府営水の受水割合

宇治市の水道は、府営水と自己水により配水しています。府営水の受水割合は約70%で推移しています。

府営水受水量と自己水量の推移







第3章

「宇治市地域水道ビジョン」 の取り組み

第3章 「宇治市地域水道ビジョン」の取り組み

3-1 「宇治市地域水道ビジョン」について

宇治市では、平成22年3月に「宇治市地域水道ビジョン」を策定し、事業を進めてきました。

基本理念として「安全で、安心して暮らせる水道水の供給」を掲げ、「安全で安心できる水道」、「お客さまに信頼される水道」、「将来も安定が保てる水道」、「環境にやさしい水道」の4つの基本方針のもと、8つの基本目標に基づき、24の基本施策を実施してきました。今後も継続して実施が必要な施策や、効果が期待できる施策については、本ビジョンの基本施策として引き続き取り組んでまいります。



基本理念：安全で、安心して暮らせる水道水の供給

基本方針	基本目標	基本施策
安全で安心できる水道	水質管理の充実	原水水質の管理
		水質管理体制の充実
		貯水槽水道の管理
お客さまに信頼される水道	水運用の安定	水資源の有効活用
		京都府営水道の受水計画
		水道施設の再編成
		簡易水道・飲料水供給事業の統合
		基幹施設の更新
		老朽管路の更新
		鉛製給水管の解消
	災害対策の充実	管路情報の管理
		水道施設の耐震化
		水道管路の耐震化
		災害時に機能する体制の構築

基本方針	基本目標	基本施策
将来も安定が保てる水道	効率的な健全経営	民間委託の推進
		財政基盤の強化
		水道料金制度の検討
将来も安定が保てる水道	組織体制の強化	人材の育成と活用
		技術の継承
将来も安定が保てる水道	お客さまサービスの向上	利便性の向上
		環境にやさしい水道
省エネルギーの推進	エネルギー削減計画	
環境にやさしい水道	省エネルギーの推進	クリーンエネルギーの導入
	環境負荷の低減	環境負荷の低減
環境負荷の低減		環境負荷の低減

基本方針 安全で安心できる水道

水質管理
の充実

- 原水は、必要に応じて検査頻度を増やし、継続監視を実施
- 水道水の濁り対策として、計画的な配水管の洗管
- 安全な水道水の供給のため、水安全計画を策定
- 水質検査計画に基づき水質検査を毎月実施、結果をホームページに公表
- 水質監視(給水残塩)結果により、最適な塩素注入量の調整
- 貯水槽水道の適正な管理についてホームページに掲載し、貯水槽水道の設置者に対して情報提供を行うとともに、助言・指導
- 4階以上の集合住宅など一定条件を満たす建築物の直結式給水を可能とするなど、直結式給水の対象範囲を拡大



宇治市宣伝大使
ちはや姫



宇治浄水場中央監視室

水運用の
安定

- 宇治浄水場の耐震化や老朽化した設備の更新
- 将来の水需要の減少を見据え、水道施設の再編成を検討
- 老朽化した神明浄水場と奥広野浄水場の統廃合に向けて、新たな浄水場(広野町浄水場)の整備に着手
- 平常時における水量・水圧の安定と災害時における給水の相互運用を図るため、配水区域の変更を実施
- 簡易水道事業・飲料水供給施設事業を上水道事業に経営統合
- 石綿セメント管や鋳鉄管などの老朽管の更新
- 鉛製給水管の解消に向けて、布設替えを実施
- 安定的な水源の確保のため、府営水の受水割合を約70%で継続



宇治浄水場の耐震化



新たな浄水場(広野町浄水場)の整備

災害対策 の充実

- 主要施設の耐震診断を行い、耐震化計画を策定
- 琵琶配水池、広野町配水池の耐震化や老朽化した設備の更新
- 折居台配水池の老朽化した設備の更新
- 下居配水池と琵琶配水池を結ぶ基幹管路の耐震化
- 水道防災計画や水道防災マニュアルに基づく職員研修、実地訓練
- 東日本大震災の被災地への給水支援活動
- 応急給水・応急復旧資機材の拡充
- 水道管路や給水台帳などの情報管理を、マッピングシステムにより一元化
- 管網解析により断水区域や影響範囲を想定し、緊急時の復旧活動に活用



基幹管路の耐震化



東日本大震災の被災地への給水支援

基本方針

将来も安定が保てる水道

効率的な健全経営

- 水道施設の運用等、事業全般の効率化を推進
- システム導入による業務の効率化
- 営業業務の見直しによる業務委託の実施
- 民間活力の活用による業務委託の範囲拡大の検討
- 事業持続のため公正妥当な料金設定の観点から料金制度を検討し、料金水準を適正化

組織体制の強化

- 新任職員研修や資機材の取り扱い研修を実施
- (公社)日本水道協会や水道関連団体主催の各種研修会への参加
- 水道技術管理検討委員会の実施
- 職場内研修や勉強会の実施、技術継承の推進

お客さまサービスの向上

- ホームページや市政だよりなどによる各種情報発信
- コンビニエンスストアでの水道料金の収納を開始
- スマートフォン決済による水道料金の収納を開始

基本方針

環境にやさしい水道

省エネルギーの推進

- 施設の再編・更新に合わせた、省エネルギー・高効率機器の導入
- クリーンエネルギーの導入について研究

環境負荷の低減

- 機械設備等の更新において高効率機器を導入、動力費を縮減
- 工事において、再生アスファルト・再生砕石等の再生資源を利用
- 浄水発生土の再資源化について研究